



御坊商工会議所ニュース

発行所
御坊商工会議所

電話 (0738) 22-1008(代)
FAX (0738) 23-1245
Eメール: info@gobo-cci.or.jp



きのくにロボットフェスティバル2025が12月21日（日）に御坊市立体育館をメイン会場として開催します。全日本小中学生ロボット選手権は、小中学生の部ではロボットを使ってフィードバックの端にある物資を中央の枠内に集める競技「パーツを合わせる！」を、中学生の部ではロボットを使って、コースの上の飾りをクリスマスツリーに見立てた自立ハンガーに取り付ける「シャンデリーツリー」を行い、予選を勝ち抜いた和歌山県内、近畿地区、関東地区（群馬県）、北海道地区（北海道）、北陸地区（福井県）、中国地区（徳島県）、四国地区（徳島県）が参加します。

きのくに高校生ロボットコンテストでは競技課題「W.A.N.A.G.E」を行い、他にもきのくに高校生プログラミングコンテストや高専ロボコンパフォーマンスも行います。

スーパーロボットショーは毎年国内外の最先端技術を有するロボットが会場のメインステージでデモンストレーションを行います。今年は竹中技術研究所から米国Boston Dynamics社が開発した四足歩行型ロボット「Spot」が登場します。Spotは搭載されたカメラによって周囲の障害物を認識しながら自動走行をする四足歩行ロボットです。背中に様々な機材を搭載することにより、人に代わって自動でデータを集めることができます。Spotが歩行できる最大段差は300mmで、階段の昇り降りや不整地の歩行が得意であり、アームを取り付けることでドアやバルブの開閉ができる等、軽快で自由度の高い動きが可能です。その能力を活かして変電所やトンネル、放射線環境下など、危険な災害時や危険区域、無人で運営されている施設等で活用されています。

12月21日（日） きのくにロボット フェスティバル2025開催

新春賀礼会のご案内

標記「新春賀礼会」を下記のとおり開催いたします。当地方の発展と各位のご繁栄を祝福致したく存じますので、何卒お誘い合わせの上、多数ご参加賜りますようお願い申し上げます。

1. 日 時 令和8年1月4日（日） 午後5時30分～
（受付開始 午後5時00分より）
2. 会 場 御坊商工会議所 4階 大会議室
3. 会 費 6,000円（但し、参加申込みと同時に支払下さい。）
4. 申込期 令和7年12月10日（水）
5. 申込先 御坊商工会議所（申込書は当所にご用意しています）

*参加者芳名録印刷の都合もありますので、**期日厳守**をお願いします。

お問い合わせ・・・御坊商工会議所 和歌山県御坊市南350-28
TEL (0738) 22-1008 FAX (0738) 23-1245
e-mail info@gobo-cci.or.jp

年末年始

事業所用ゴミ袋販売について

令和7年12月27日（土）～令和8年1月4日（日）まで

お休みさせていただきます。

ご迷惑お掛けしますが、よろしくお願い致します
御坊商工会議所

います。働き方改革や労働人口減少対策の為に、建設業において省力化を目的とした省人化を推進しています。現場の状況や作業の軽重、遠隔確認と記録、活用された資材の運搬、活用された資材の回収、作業効率の向上、実測図の作成、補助の効果が確認されています。このほか、「わかづくりプロジェクト」展「私たちのくふう展」御坊市少年少女発明クラブ展「少年少女発明クラブ展」など、みなさま是非お越しください。

個別労務相談会

社会保険労務士に無料で相談できます

御坊商工会議所では、専門指導員（社会保険労務士）を配置した出張相談室を設置し、就業規則作成変更、賃金・助成金等労務管理全般など、中小企業の労働面の相談等にワン・ストップで対応しています。お気軽にお申込み下さい。

日 時 令和7年12月19日（金）
午後1時～午後5時（1時間単位での予約）

場 所 御坊商工会館3階 会議室

※都合により、ご相談日時の変更等のお願いをすることがございます。
※また、個別訪問も行っておりますので、お気軽にお問合せ下さい。
※ご相談については、完全予約制となっております。
必ず事前のご予約をお願いします。

ご予約・お問合せ先 御坊商工会議所 TEL22-1008 まで

Renovation Hotel
G O B O

独創性あふれる
デザイナーズホテル
OPEN

建築士とつくる高性能デザイン住宅

SANCRI

株式会社 サンクリエーション 和歌山県御坊市南350-13
TEL.0738-24-1005

ねじ・ナット・締結部品で、社会に貢献する…。

FASTENERS FOR THE FUTURE!

KISHU FASTENER

紀州ファスナー株式会社 〒678-0943 大阪府東大阪市若江南町5丁目3番53号
（営業所 大阪・東京・名古屋）
紀州ファスナー工業株式会社 〒644-0025 和歌山県御坊市旭屋町北旭屋521-1（御坊工業団地内）

令和8年度

御坊商工会議所（県）要望事項

1. 県道路及び日高川堤防の新設・改修及び拡幅について

(1) 御坊美山線（御坊市藤田町地内）の外側への拡幅及び堤防強化について、用地取得に係る予算及び人員を確保して早急に推進されますようお願いいたします。

2. 津波・洪水の災害対策について

(1) 日高港第1期整備事業時に完成した工業団地はほとんどが埋まりました。今後、地域の更なる活性化と国土強靱化を力強く推進するため、大規模地震時の防災拠点港としての機能強化、更に将来的に海洋風力発電の設置を見据え、第2期整備事業の早期着手をお願いいたします。

(2) 日高港湾を機能的に最大限活用するため、和歌山税関支署の御坊出張所の設置をお願いいたします。

(3) 津波対策として、西川入口（天田橋、名屋・浜ノ瀬地区）の堤防の嵩上げをお願いいたします。

(4) 津波対策として、西川河口への水門の設置をお願いいたします。

(5) 増水を緩和するため、東裏川から西川にかけての水門（カルバート）工事を早急にお願いたします。

(6) 暴風雨時には、国道42号線の御坊から水越峠を経由して広川町までの区間、及び高速道路御坊インターから有田インター間において、

両方の道路が通行止めとなり、地域外への移動が極めて困難となります。緊急時の避難道路としての観点からも、雨風に強い道路改修をお願いいたします。特に高速道路については、暴風雨時においても交通機能の確保をお願いいたします。

(7) 日高川水系河川整備計画による、天理教湯川分教会前の県道交差点から日高川堤防までの18m道路地中に放水路を設置して、日高川に放流する計画の早期実現をお願いいたします。

3. 木材産業活性化対策について

(1) 紀州材活性化活用推進対策について

① 公共施設、特に学校等への工事発注の際には、設計内訳書において県産材（紀州材）の利用、木造化を積極的にお願いいたします。本年も「林業振興課 技術調査課、公共建築課、県土整備政策課」から、回答をお願いいたします。

(2) 木材住宅建築助成制度のPRを引き続き実施して頂くと共に、施主だけでなく、施工業者へも助成制度が適用されるよう引き続き特段のご配慮をお願いいたします。

① 本助成制度に係る申請書類が極めて煩雑です。申請書類の簡略化をお願いいたします。

② 従来の限定ではなく、全てオープンで住宅及び非住宅物件で紀州材を使用した物件に助成処置として、m当たり5,000円を申請者

全ての物件を対象に助成して頂けるようお願いいたします。

(3) 森林環境譲与税の有効活用について

平成31年度より、国から分配されることになった「森林環境譲与税」の使途については、御坊市のように森林をもたない市町村においても、人工林の伐採や人材育成、担い手の確保等、木材利用促進や普及啓発にしか活用できません。また、都道府県においてはこれらの取組を行う市町村の支援等に森林環境譲与税を充てなければならぬとされています。和歌山県においては、森林・林業への理解促進に繋がるよう、紀州材を県産材として全国にPRし、木材の購入や木材加工を行う際には、当地域の加工業者を使つてもらえるよう、できれば全国の各市町村と連携を結んで、木材活性化を図つてもらいたい。

(1) 紀伊半島を周回できる自動車専用道路の早期実現及び紀勢道南紀田辺IC（すさみ南IC）間に追越車線の新設をお願いいたします。

5. JR阪和線・きのくに線について

(1) 早朝の海南駅始発（06:39発）の特急を御坊駅始発にすること

により、利用客の増加が大いに見込める為是非お願いいたします。また、紀州路快速の御坊駅までの延伸も併せてお願いいたします。

6. 新たな観光名所の施設について

(1) 観光客に対して災害時の避難経路及び避難場所等の周知徹底の為案内板の充実をお願いいたします。

7. 道の駅設置について

(1) 国道42号線沿い・道成寺付近への道の駅設置により、観光客の誘致や就業機会の創出、緊急避難場所の確保など地域活性化が期待されるため、是非とも設置をお願いいたします。道の駅設置の際には、紀州材の使用をお願いしたい。また空き家・古民家を活用した地域住民と観光客との交流施設の整備についてもあわせてお願いいたします。御坊市から相談があった際には、県の助言・協力をお願いいたします。

8. 雇用対策について

(1) 魅力ある地元企業を積極的にPRし、雇用創出に努めてほしい。

(2) 企業誘致を積極的にすすめてほしい。

(3) 建築や土木事業に興味を持つてもらい、将来地元の建設関係事業所への就職に繋げる為、日高郡内の高校にITを活用した建築土木学科の設置をお願いしたい。

9. その他要望事項

(1) 平成19年から始まった「きのくにロボットフェスティバル」を盛り上げていくとともに、今後も継続実施をお願いしたい。

いたしたい。

(2) 地元を育てることから、地元発注を強く望む。

(3) 高速道路の4車線化により通行客の増加が見込まれる中、御坊市への誘客・消費促進のため、高速道路沿いに御坊の魅力を発信するデジタルサイン（看板）の設置をお願いしたい。

あわせて、国道42号線等への自転車専用レーン（サイクルロード）の整備、紀中サイクルフェスタをはじめとした全年代対象のイベント・大会等の誘致を通じて、地域活性化に繋がる取組をお願いしたい。

この取り組みは、御坊市の魅力を広く発信するとともに、地域経済の活性化を図ることを目的としています。また、働き方改革推進支援事業の一環として、地域の事業所が抱える課題解決を支援する取り組みの一部でもあります。

まず、11月18日（火）から11月24日（月）の1週間、秋葉原にある「日本百貨店しくひんかん」にて

新たな販路を求めて

御坊市の特産品を東京でPR

御坊商工会議所では、地域内事業所の皆様が新たな市場での販路開拓を目指す取り組みを支援するため、東京都内の2か所（御坊市の特産品をPRする活動を実施しました。

この取り組みは、御坊市内事業所の特産品が販売され、多くの都内消費者にその魅力を直接知っていただく機会となりました。

更に、11月20日（木）から11月23日（日）の4日間、有楽町にある東京交通会館地下1階「わかやま紀州館」の一部スペースを活用し、期間限定で御坊市の名産物を販売しました。

紀州館は和歌山県全体の情報発信拠点であり、多くの来館者が訪れる場所です。

今回の取り組みでは、

賞を申し込まれた方の中から抽選で1名様に「特別賞・全自動麻雀卓」が当たります！

ご好評を頂いており、A賞お申込みの方が定員に達したため、A賞の方には麻雀牌セットの代わりにB賞以下の景品をお渡ししますが、特別賞の抽選には参加できませんので、ぜひ特別賞を狙ってシールラリーをしながら御坊の店舗巡りをして下さい。

※A賞には役満もしくは13P以上が必要となります。

2025ごぼう商店街ラッキーナンバーくじ参加店舗の皆様へ

2025ごぼう商店街ラッキーナンバーくじへのご参加、誠にありがとうございました。

皆様のご支援に感謝申し上げます。

参加店舗様におかれましては、期限付きのお買物券の換金手続きを引き続き以下の通り行っております。

換金期限：令和7年12月26日（金）

換金場所：御坊市商店街振興組合連合会事務局（御坊商工会議所内）

持参物：印鑑（認印・シャチハタも可）

期限内に換金手続きをお済ませいただきますよう引き続きご協力よろしくお願いいたします。

※換金金額が高額になる場合は事前に事務局までご連絡ください。

ご質問や疑問点等ございましたら、お気軽に市商連事務局

（0738-22-1008）までお問い合わせください。

御坊市商店街振興組合連合会 代表理事 坂井和夫



令和8年度

御坊商工会議所（市）要望事項

1.津波・洪水の災害対策について

(1)日高堤第1期整備事業時に完成した工業団地はほとんどが埋まりました。今後、地域の更なる活性化と国土強靱化を力強く推進するため、大規模地震時の防災拠点港としての機能強化、更に将来的に海洋風力発電の設置を見据え、第2期整備事業の早期着手をお願いしたい。

(2)御坊美山線（御坊市藤田町地内）の外側への拡幅及び堤防強化について早急に推進されますよう、お願いしたい。特に県と連携を強化して、早急な対応をお願いしたい。

(3)上流からの堆積物が年々増加して砂州に堆積しています（大雨により藤田町河川敷のグラウンドが冠水することがあります）。日高川の野口新橋付近を浚渫することで、河川の流下能力を高めて頂きたい。特に日高川下流の野口新橋から御坊大橋付近の樹木の除根・掘削をお願いしたい。

(4)日高川左岸における野口新橋付近の水害対策として、大雨による農業用水路の逆流防止のため、水門の設置を早急をお願いしたい。

(5)川辺インターより道成寺への観光道路として、北吉田地区の県道玄子小松原線、日高印南線、江

川小松原線を拡幅整備して、観光資源の活性化に繋げて頂きたい。また、集中豪雨による道路（堂閉川）の冠水が見られたことから、避難道路としての早期対策を併せてお願いしたい。

(6)湯川小学校・中学校への通学時に係る安全確保のため、また、津波・水害時の避難道路としての役割から、孫太郎橋から県道江川・小松原線までの区間（一部県道玄子小松原線を含む）の歩道設置、拡幅工事をお願いしたい。また、緊急車両通行のため、県道江川・小松原線の拡幅を（二方通行解除も含めて）お願いしたい。

(7)津波対策として、西川入口（天田橋、名屋・浜ノ瀬地区）の堤防の嵩上げをお願いしたい。

(8)日高川河北地域の高台にヘリポートが無いように思われます。将来、津波などにより日高川にかかる橋が壊れ、分断される恐れもございいます。今後、緊急時における、人命救助や避難物資調達の観点から、河北地域の高台にヘリポート設置をお願いしたい。

道路としての役割から早急に対策をお願いしたい。

3.施設関係について

(1)御坊総合運動公園の野球場に社会人や大学野球部による合宿等、多目的な利用が見込めるため、雨天でも練習できる多目的室内練習場の設置を早急をお願いしたい。

(2)国道42号線沿い・道成寺付近への道の駅設置により、観光客の誘致や就業機会の創出、緊急避難場所の確保など地域活性化が期待されるため、是非とも設置をお願いしたい。道の駅設置の際には、紀州材の使用をお願いしたい。また、空き家・古民家を活用した地域住民と観光客との交流施設の整備についてもあわせてお願いしたい。

(3)災害時の停電に備え、避難場所へのソーラー街路灯の設置、観光客に対して災害時の避難経路及び避難場所等の周知徹底のため、更なる誘導照明灯や案内板の充実をお願いしたい。また、避難施設における防暑・防寒対策についても、高齢者や乳幼児など暑さ・寒さに弱い避難者への配慮の観点から、あわせてお願いしたい。

4.その他要望事項

(1)平成19年から始まった「きのくにロボットフェスティバル」を盛り上げていくとともに、今後も

継続実施をお願いしたい。

(2)安全で利便性の高い御坊駅前スペースにする為、関連交通機関等と調整を図り、タクシー駐車場の縮小も含め、一般駐車場の拡幅や駅前ロータリーの車両出入口の再整備等をお願いしたい。

(3)森林環境譲与税の有効利用について

①平成31年度より、国から配分されることになった「森林環境譲与税」の使途については、御坊市のように森林をもたない市町村においても、人工林の伐採や人材育成、担い手の確保等、木材利用促進や普及啓発にしか活用できません。このように、森林をもたない市町村が、木材や木材加工品を購入する際、御坊市内の木材加工業者を使つてもらえるよう、姉妹都市や各市町村と連携を結んで、紀州材をPRし、木材活性化のパイプ役となつて頂きたい。

②御坊市は古くは奥日高より日高川で運搬される木材の集散地として発展し、かつては木材商が盛んな地域でもありました。また、日高別院を中心に寺内町が形成され、現在も古い町並みが残っています。さらに、「熊野古道」のひとつである「紀伊路」（大阪、和歌山を経て田辺に至るルート）が御坊市内を通り、世界遺産「熊野古道参詣道」へと繋がっています。これら既存の観光資源を生かすため、参詣道の案内標識や周辺道路の整備、景観づくりに紀州材を用いてほしい。延いては「まちなみの木

質化」をする事で他府県からの観光客や移住者の増加を図り、さらには県内外へ紀州材の良さを知ってもらうための取組を行い、「森林環境譲与税」を活用してほしい。また、林業、製材業、設計士などからなる委員会を立ち上げる際には、御坊市の協力をお願いしたい。

(4)魅力ある地元企業を積極的にPRし、雇用創出に努めてほしい。

(5)企業誘致を積極的にすすめてほしい。

(6)地元を育てることから、地元発注を強く望む。

(7)高速道路の4車線化により通行客の増加が見込まれる中、御坊市への誘客・消費促進のため、高速道路沿いに御坊の魅力を発信するデジタルサイン（看板）の設置をお願いしたい。あわせて、国道42号線等への自転車専用レーン（サイクルロード）の整備、紀中サイクルフェスタをはじめとした全年代対象のイベント・大会等の誘致を通じて、地域活性化に繋がる取組をお願いしたい。

(8)物産上京等を踏まえ、御坊市創業者応援事業補助金の補助金額を増額し、創業者に対し手厚い補助になるようお願いしたい。

(9)元御坊市教育委員会跡地を、地域住民の交流や憩いの場として新たに創出していきたい。具体的には、駐車場部分を子ども達が遊べる公園・高齢者の憩いの場として整備し、旧教育委員会の建物については、市民のコミュニティスペースとしてご活用できるように開放していただきたい。教育委員会跡地は市の中心地に位置しており、立地の利便性を活かし、広く市民のために有効活用されることを強く希望いたします。

(10)御坊市の人口の減少、特に少子化が急速に進んでいます。このままでは近い将来、御坊市における事業の継続が困難となり、仕事を求め人口の多い地域へ移転する企業も出てきます。直ちに中長期的なビジョンを持つて、少子化に歯止めをかける画期的な施策を検討して頂きたい。もちろん、少子化対策に向けた取組みには我々も全面的に協力させていただきます。

全国健康保険協会（協会けんぽ）マイナ保険証・資格確認書についてのお知らせ

令和6年（2024年）12月2日に新規発行が廃止された従来の保険証は令和7年12月2日以降、使用できなくなります。

医療機関等への受診方法はマイナ保険証（マイナン・マイナカード）を健康保険証として利用登録したもの）を基本とした仕組みに移行しています。マイナ保険証で受診するメリットとして、医療費情報（過去に処方されたお薬や特定検診など）の共有化で質のよい医療が受けられる（本人が同意した場合のみ）

・医療費が高額となつても限度額適用認定証の手続きが不要となります。

令和6年（2024年）12月2日からは救急現場においても医療情報の共有が行えるようマイナ救急も開始されています。

マイナ保険証をお持ちでない方は従来の健康保険証と同じプラスチックカード型（色は黄色）の資格確認書を医療機関に提示する事で受診することができます。

資格確認書の取扱いについては有効期限内の退職の場合は回収・返却が必要で、有効期限が切れた資格確認書は返却不要となります。

また、従来の健康保険証の取扱いについては、令和7年12月1日までに退職等で使用できなくなった保険証は回収・返却してください。令和7年12月2日以降については保険証の自己破棄も可能となっています。

マイナ保険証に関する問い合わせ先

・「通知カード」「個人番号カード」に関することやその他マイナン・マイナ制度について

マイナン・マイナ総合フリーダイヤル

0120-95-0178

・「マイナ保険証、オンライン資格確認」「資格情報のお知らせ」「資格確認書」について

協会けんぽマイナン・専用ダイヤル

0570-015-369

事業主のみなさまへ
労働保険に加入していますか？

厚生労働省の所管する労働保険とは、労働者災害補償保険（一般に「労災保険」という。）と雇用保険との総称です。保険給付は各保険制度で別に行われますが、保険料の徴収等については、原則的に一体のものとして取り扱われます。

労働保険は、農林水産業の一部を除き、労働者（パート、アルバイト等を含む）を一人でも雇用している事業主は、すべて加入が義務付けられており、成立手続を行う必要があります。

★労災保険とは

労働者が業務上の事由（通勤途上を含む）による負傷や疾病、また、不幸にも亡くなった場合などに、被災労働者や遺族の生活を保護するため必要な保険給付を行うものです。

★雇用保険とは

労働者が失業した場合や、労働者について雇用の継続が困難となる事由が生じた場合に、労働者の生活及び雇用に安定を図るとともに、再就職を促進するため必要な給付を行うものです。

加入手続などの詳細は、和歌山労働局、最寄の労働基準監督署、ハローワーク（公共職業安定所）にお問合せください。

和歌山労働局 労働保険徴収室	TEL:073-488-1102
御坊労働基準監督署	TEL:0738-22-3571
ハローワーク御坊	TEL:0738-22-3527

御坊商工会議所青年部 情報通信

和歌山県商工会議所青年部連合会
第11回会員大会が開催されました！

11月15日（土）に和歌山県民文化会館にて「和歌山県商工会議所青年部連合会 第11回会員大会～和歌山大会～」が開催されました。

御坊商工会議所青年部からは9名が出席。記念講演では「これまでも、これから～経験をつなぎ、ともに輝くために～」をテーマに菱岡工業（株）の代表取締役 岡田亜紀氏の講演を聴講しました。

懇親会では県内の YEG 会員と意見交換などの交流を図りました。



和歌山県商工会議所青年部連合会
ゴルフ大会に参加しました

11月16日（日）にみさきカントリークラブにて和歌山県商工会議所青年部連合会 ゴルフ大会が開催され、御坊商工会議所青年部からも5名が参加しました。

今回のゴルフ大会を通じて県内の YEG 会員と親睦を深めることができました。青年部では今後も、県内外の会合等に積極的に参加して参ります。

気象予報士×税理士
藤富郷のクラウドな話
「会社防災のすすめ」

今年も大雨特別警報が発表になるなど、被害の大きい自然災害が頻発しました。会社の災害対策はできていますでしょうか？企業にとって、突然やって来る災害は経営に大きなダメージを与えます。主要な事業が被災すると売り上げがぐっと下がるため、企業の継続が困難になることもあります。

私は気象キャスター・防災士と税理士という、それぞれ関係のないような仕事をしていますが、お互いをつなげられたら面白いなど感じておりました。その中で見つけたのが、防災を企業経営に結び付けることです。

近年は災害への対策として、BCP（事業継続計画）が注目されています。すでに導入している企業もあるかと思いますが、BCPを策定するには、さまざまなリスクを想定するため、作業が煩雑でなかなか大変です。特に、中小企業にとっては負担が大きくなります。帝国データバンクの調査でも、BCPを策定している中小企業は17%ほどと、大企業の企業では取り組ま

れていないことが実情です。さらに、BCPは災害発生後に事業を短期間で復旧させる経営計画であり、災害発生直前での対応は苦手です。そこで、私が新しく考案したのが、「会社防災タイムライン」というコンセプトです。これは、災害発生に備え、発生前は「自然災害の会社への影響を数値化」、直前は「気象情報を活用し被害を軽減」、被災後は「早期の復旧」という時系列の

流れで会社の人と資産を守る取り組みです。想定される災害を自然災害に限定し、とりわけ予測が可能な気象災害に注目することで、作成作業の負担が少なくなり、リスク評価もしやすくなります。特に重視したいのが、災害発生直前の対応です。災害が迫っている中で適切に対応することで、事前の対策が最大限の効果を発揮し、想定された復旧費用の減少や復旧期間の短縮につながります。

ここで役立つのが、気象情報です。気象キャスターをしていると、災害発生の予測精度が高くなっていることを実感します。住民の避難に向けての情報

である気象情報を企業向けに読み替えることで、発表される情報のタイミングに合わせた対応が可能になります。タイムライン形式で取り組みを設定することで、災害発生直前でも何をすべきかが分かりやすくなります。災害において、一番大切なのは人の命です。ただ、災害で会社がなくなると、被災後の生活に大きな影響が出てきます。会社を災害から守ることも考えてみてはいかがでしょうか。

気象予報士兼税理士 藤富郷

御坊商工会議所 働き方改革推進支援助成金セミナー事業第3弾

使うだけで業務効率が向上！
これからは生成AIを使う時代
ChatGPT活用実践セミナー

定員 20名 参加費無料

2日間集中講座
12/9(火) 10/10(水)
10:00-17:00
会場：御坊商工会館4F大会議室

★ご参加必須事項

- ✓ 2日間通しでのご参加
- ✓ 有料版「ChatGPT」への事前加入
- ✓ ノートPCのご持参

セミナー受講者の声

- 短い期間で学べてよかったです。この内容が無料はすごい！
- 日常業務にどのようにAIを使うかを具体的に学び、即座に実践できました。
- 非常に実践的でわかりやすい。社内でのAI活用を推進します。

講師 株式会社ラーニングライト 代表取締役 **中村 俊也 氏**

AIコンサルタントとして講演・研修・導入支援を全国で展開し、4年半で555回・受講者4.3万人を突破。元教師の経験を活かし分かりやすい講座が強い。静岡県AIアドバイザーやYouTube「AIキャンプ」運営など多方面で活躍。

お申込みはこちらWEBフォームから
右記QRコードまたは、御坊商工会議所のHPからお願いします。

お問い合わせ
御坊商工会議所
TEL 0738-22-1008
MAIL info@gobo-cci.or.jp
WEB www.gobo-cci.or.jp

—創業95年—

一粒の種から
広がる未来

たね・花と農業資材の
天野種苗園



御坊市大浜通り（NTT前）
TEL (0738) 22-0074番(代)
FAX (0738) 22-0038

登記、測量、相続問題、裁判手続など

岡本事務所

司法書士 岡本 恒男
司法書士 福田 常扶
土地家屋調査士 笹本

和歌山県御坊市藁299-1
TEL 0738-23-1633
E-mail : office-okamoto.t.o@siren.ocn.ne.jp

**紀州新聞は
購読料(1ヵ月)**
※郵送の場合は別途

税込 **2,000円**

紀州新聞社
御坊市島172 ☎0738(22)2536(代)